

文教厚生委員会会議録

1 期 日 平成27年6月26日(金)

2 会 場 第2委員会室

3 開会時刻 午前10時 5分

4 閉会時刻 午前10時22分

5 出席者	委員長	草賀 章吉	副委員長	小沼 秀朗
	委員	大石 與志登	委員	山崎 恒男
	〃	中上 禮一	〃	山本 行男
	〃	渡邊 久次	〃	山本 裕三

当局側出席者 浅井副市長、教育長、健康福祉部長、健康福祉部付参与、
こども希望部長、教育次長、所管課長
事務局出席者 議事調査係 鈴木康倫

6 審査事項

- ・議案第83号 平成27年度掛川市一般会計補正予算(第3号)について
第1条 歳入歳出予算の補正
歳入中 所管部分
歳出中 第3款 民生費
第10款 教育費

- ・閉会中継続調査申し出事項について 5項目

7 会議の概要 別紙のとおり

以上のとおり、報告いたします。

平成27年 6月26日

市議会議長 竹 嶋 善 彦 様

文教厚生委員長 草 賀 章 吉

7 会議の概要

平成27年6月26日（金）午前10時5分から、第2委員会室において全委員出席のもと開催。

1) 委員長あいさつ

2) 当局（副市長）あいさつ

3) 付託案件審査

[10:05 ~10:22]

①議案第83号 平成27年度掛川市一般会計補正予算（第3号）について

第1条 歳入歳出予算の補正

歳入中	所管部分
歳出中	第3款 民生費
	第10款 教育費

[こども希望課、説明 10:06 ~ 10:08]

[質疑 10:08 ~ 10:14]

○渡邊久次委員

城北小の学童保育所について、一般質問でも取り上げたが子どもの占有面積でも定数においても他の場所よりも条件が悪いということから、城北小余裕教室と城北小クラブハウスの2つのクラブを3つにするということで、大変歓迎している。

ただ、今回は保健センター急患診療室跡地の改修になるが、あっちがダメならこっちというようになっており抜本的な解決になっていない感じがする。その辺をどのように考えているか。

●松下課長

今後は4年生から6年生の学童保育のあり方、教育的視点も含めた学校開放、地区からの要望に応じた学童保育のあり方、あるいは、今後の整備計画についてもまず地区と話をし、状況を鑑みながら検討する必要があると考えている。

○渡邊久次委員

今回城北小だけだったが、今後は他の所も対象年齢が広がっていくと当然足りなくなる所も出てくると思う。先ほど、抜本的と言ったが、教育委員会とも相談して学校の一部施設を充てたり、放課後子ども総合プランの構想のように、文部省と厚労省との連携をして、場当たりのではなく今後を見据えて欲しい。

●浅井副市長

4年生から6年生までの問題と、親が働いているので子どもの安全安心が課題となっている。それと併せて市長が発言するが、4年生から6年生を保育ではなく教育的な支援も必要ではないかという観点もある。様々な観点や議員ご指摘の施設も踏まえて今年度は教育委員会と子ども希望部、関係機関と一緒に今後の掛川らしいあり方、とりわけ保育と教育的支援をセットにした考え方。施設の問題は大変難しい課題であるので、全体のバランスを取りながら良い方法を模索する年でもある。研究指定校を作る取り組みも考えている。少し時間を掛けて研究していく。

○山本裕三委員

歳入には県の補助金となっている。国庫補助金もあると思うが、今後の利用状況はどのように考えているか。

●松下課長

運営費については、国と県がそれぞれ1/3の補助金となっており、合わせて県から入って

くる。

○草賀章吉委員長

学童保育はもう少し学校が組み込んでくれればと言う思いがある。是非一緒になって研究して欲しい。

〔社会教育課、説明 10:14 ～ 10:17 〕

〔質 疑 10:17 ～ 10:19 〕

○渡邊久次委員

大須賀海洋センターのプールだが、かなり老朽化している。使用年数はどのくらいか。また、利用状況はどうか。

●課長

昭和61年4月に竣工しており、30年近く経っている。

毎年一定の利用があり、例年は1,300人前後を推移している、しかし昨年度は天候不順もあり、915人とかなり減少した。

〔討 論〕

なし

①議案第83号 平成27年度掛川市一般会計補正予算（第3号）について

第1条 歳入歳出予算の補正

歳入中 所管部分

歳出中 第3款 民生費

第10款 教育費

全会一致にて採択

○草賀章吉委員長

以上で終了する。

6) 閉会 10:20